

市立甲府病院 地域医療連携だより

令和5年
10月号
Vol.35

基本理念 「いのちに光を、心にやすらぎを」

いのちの大切さを重んじ、患者さんとの相互信頼の上に立った医療をめざします。



● 目 次 ●

副院長のご挨拶	1
第78回地域医療勉強会の報告	1
「看護功労者知事賞」表彰	2
糖尿病内科内分泌科の外来診療について	2
MRI 機器更新に関わるMRI搭載車のレンタルについて	2
当院の外来通院治療室の紹介	3
外来診療担当医表	4

副院長のご挨拶

菊花の候、各医療機関の皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症は本年5月より5類感染症となりましたが、依然として発熱患者も多く、医療機関での負担は軽減することなく、皆様におかれましてはご苦労されていることと思います。

第2期循環器病対策推進基本計画が2023年3月に国で策定され、循環器病対策の基本的な方向性が新たに定められました。山梨県では現在、第8次地域保健医療計画の策定が進められているところです。急性心筋梗塞症では発症後の速やかな救命処置の実施と、疾患に応じた専門治療が必要であり、急性期以後はかかりつけ医との連携、在宅療法の医療提供が重要です。基礎疾患や危険因子の管理により、再発予防を継続してゆくこととなります。市立甲府病院では年間60名前後の急性心筋梗塞患者を受け入れ、緊急カテーテル治療を行っております。今後も「断らない医療」を目指し、速やかな対応が行えるように努力していきます。

来年からは医師の働き方改革が開始となり、緊急医療への影響も懸念されております。当院としては地域の救急体制の充実にできる限り寄与したいと思っております。

皆様と連携を密に保ち、地域の中核病院としての役割を果たしていく所存です。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



副院長
沢登 貴雄

第78回 地域医療連携勉強会が開催されました

令和5年9月15日（金）午後7:00より Web システムを利用して、がん診療委員会共同開催で地域医療勉強会を開催しました。

当日は、おおくにクリニックの院長 村上恭紀先生より「在宅療養後方支援病院への期待～在宅診療の立場から～」についてご講演いただきました。病院と在宅でのシステム作りの大切さを学びました・良好な連携にはお互いの理解が必要だと感じた等の感想をいただきました。院内外合わせて、たくさんの方のご参加ありがとうございました。

次回は12月8日（金）に開催予定です。研修会の情報はホームページでもご案内していきます。

市立甲府病院
地域医療支援室地域医療連携係

TEL 055-244-1111（内線）2211
FAX 055-220-2660

「看護功労者知事賞」表彰

第45回山梨県看護大会において、長年にわたり県民から信頼される看護職員として職務に精励された19人の皆様に対し「看護功労者」「県民の看護師さん」表彰式が執り行われ、市立甲府病院からは「看護功労賞」に小石川好美看護部長が表彰されました。

このたび看護功労者知事表彰を賜りました、看護部長の小石川と申します。市立甲府病院には39年という長い歳月勤務しております。1984年入職時の市立甲府病院は甲府市幸町にありました。念願の看護師になれたことがとても嬉しく、また身の引き締まる思いだったことを、今でも鮮明に覚えています。

“看護とは人々が最大限の健康を取り戻し、できる限り質の高い生活ができることを目的とした支援的活動である”看護学校で学んだ看護師の役割を、臨床の場で一つひとつかみしめながら、今日に至っています。“家に帰りたい”、“最後は家で迎えたい”というあたりまえの思いを叶えることの困難さを実感したこともありましたが、今は地域包括ケアシステム、地域医療連携強化により地域医療を担う方々との連携がそれを可能なものとなりました。まだまだ努力が必要ですが、看護職として、市立甲府病院の一員としてさらなる看護の探究に努めていきたいと思っています。



ご案内① 糖尿病内科内分泌科の外来診療について

日頃より地域医療連携に対し、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

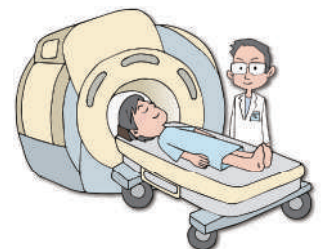
糖尿内科内分泌科の診療につきましては、常勤医師の不在が生じており、令和5年3月20日から、入院目的での糖尿病内科への紹介と緊急患者のお受入れはできない状況が続いております。治療や検査などの新規患者につきましては、月曜日、水曜日及び木曜日に紹介をお受けいたしますので、紹介状を持参した上で、午前11時までにご来院ください。ご紹介いただく際には、診療予約をおとりいただくと待ち時間の解消につながることが可能です。可能な限り待ち時間の短縮に努めさせていただきます。

紹介の制限につきましては、患者様とご家族並びに関係医療機関の皆様へ、たいへんご迷惑をおかけしていますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

今後も外来診療の円滑化を図ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

ご案内② MRI 機器更新に係わる MRI 搭載車のレンタルについて

当院のMRIは2024年1月に更新を予定しております。2023年10月下旬から12月下旬にかけて既存機械の撤去、MRI撮影室の改修工事、新規機器の設置を行います。工事期間中も継続して検査が行えるよう「MRI搭載車」をレンタルして運用していきます。検査予約は通常通り実施していますが、レンタル期間中は乳房のMRI検査が行えなくなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



外来通院治療室の紹介

がん薬物療法においては、薬剤の開発や支持療法（副作用に対する治療）の充実により、多くの治療法が外来通院で実施可能となりました。

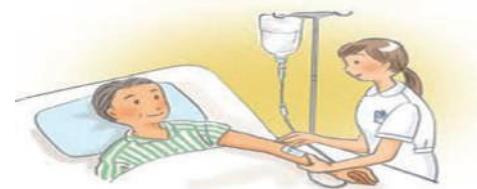
当院では平成16年5月に「外来通院治療室」を設立しました。治療計画（レジメン）は全て登録制となっており、レジメンを審査・承認する化学療法部会を月に1度開催しています。メンバーは各診療科医師、看護師、薬剤師、栄養士、医事課スタッフで構成されています。

外来通院治療室は通院されている患者さんが、抗がん剤や、厚生労働省にて定められた生物学的製剤の一部の治療を受けていただく専門の治療室です。患者さんが日常生活を送りながら治療を受けることを可能とし、QOLの維持・改善を行っています。外来通院治療室のスタッフは専任医師1名、がん化学療法看護認定看護師を含めた専任看護師3名、専任薬剤師1名、調製担当薬剤師2名が勤務しており、安全・確実な投与管理や症状の観察、アレルギー等の急性症状への対応を日々実施しています。患者さん、ご家族の生活状況や具体的な副作用について適切に対応できるように援助し、治療に伴う様々な問題に対して他職種で考え、在宅での不安や困り事等に関しては、患者さんの希望を確認して当院総合相談センターと連携を強化しています。

外来通院治療室の規模としては決して大きいとは言えませんが、その分患者さん達との信頼関係は深く、また医療スタッフ間でコミュニケーションがとりやすいメリットもあり、治療中も医師、看護師、薬剤師、栄養士、社会福祉士など様々な職種、部署と連携をとりながら患者さんをサポートしています。

【 外来通院治療室 施設概要 】

- 設備：電動ベッド9床、リクライニングチェア2床、各ベッドサイドにテレビを設置しています。
- 特徴：室内はワンフロアで窓が大きく、患者さんが快適に治療を受けられるよう環境を整えています。
- 対象診療科：内科（呼吸器内科、消化器内科）、外科（消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科）、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科 等
- 利用者数：2945名（令和4年度）
- 受診の流れ：各診療科医師の診察を受け、指示のもと予約制で外来通院治療室を利用できます。そのため、初診で受診する場合は対象診療科へご紹介をよろしくお願ひいたします。2回目以降の治療は、主治医の治療計画に沿って治療が行われます。初回化学療法導入時は事前に専任看護師がオリエンテーションを行い、治療の流れや、副作用ケア、治療費等についてお話しをさせていただき、患者さん1人ひとりの想いを聴いていきます。



【 外来化学療法の安全管理について 】

がん薬物療法の実施においては安全管理が重要となります。外来通院治療室の一角に薬剤調製室を配置し、薬剤師が個人防護具着用の上、専用の安全キャビネットを用いて無菌で薬剤の調製を行っています。実施の際は、薬剤師、看護師にて事前に内容を確認することで投与スケジュールや投与量の過誤防止に繋がっています。



←外来通院治療室
入り口



外来通院治療室→



↑薬剤調製室



室内薬剤調製中→

市立甲府病院 外来診療担当医表

◎予約外（新患）の患者さんについては、★印の医師が担当しますのでご確認をお願いします。

令和5年10月1日 現在

診療科（担当部門）		午前	月	火	水	木	金
		午後					
内科 (午後は予約患者のみ)	総合内科	午前 午後	★岩崎 康一	★岩崎 康一	★岩崎 康一	★岩崎 康一	★岩崎 康一
	呼吸器内科	午前	★小澤 克良 大木 善之助	★大木 善之助 菱山 千祐	★小澤 克良 大木 善之助 樋田 和弘	★井上 修	★菱山 千祐 大木 善之助 樋田 和弘
		午後	大木 善之助 菱山 千祐 樋田 和弘	小澤 克良 大木 善之助 本間 健太	小澤 克良 大木 善之助 樋田 和弘 井手 秀一郎	大木 善之助 菱山 千祐 井手 秀一郎	大木 善之助 菱山 千祐
	循環器内科	午前	★齊藤 幸生	★瀧島 勲	★沢登 貴雄	★大森 一平	★河合 正太郎
		午後	大森 一平	河合 正太郎		沢登 貴雄 齊藤 幸生	沢登 貴雄 瀧島 勲
	腎臓・膠原病 内科	午前	★秋山 大一郎	★緒方 亮二		★緒方 亮二	
		午後	秋山 大一郎		秋山 大一郎		
	糖尿病・内分泌 内科	午前	★新藤 英夫 ◇渡邊 知美		★新藤 英夫	★中村 傑	新葉 亮
		午後	新藤 英夫	石井 玲央	中村 傑 苅部 豊彦		新藤 英夫
	消化器内科	午前	★雨宮 史武 森 優喜 安村 智生	★門倉 信 金子 祐太 森 優喜	★雨宮 史武 谷本 裕太 田中 佳祐 森 優喜	★門倉 信 雨宮 史武 竹中 優美	★田中 佳祐 竹中 優美
		午後	金子 祐太	雨宮 史武 竹中 優美	雨宮 史武 竹中 優美	門倉 信	谷本 裕太
	精神科		休診	休診	休診	休診	休診
神経内科	午前	富樫 慎治 渡邊 翼	富樫 慎治 羽田 貴礼	富樫 慎治 中村 由紀	富樫 慎治 渡邊 翼	富樫 慎治 名取 高広	
小児科	午前	青山 香喜 古本 雅宏 中西 太	青山 香喜 伯耆原 祥 杉津 晋平	青山 香喜 伯耆原 祥	青山 香喜 古本 雅宏 中西 太 長谷部 洋平	伯耆原 祥 杉津 晋平 後藤 美和 (午前のみ)	
	午後			小田 啓奈 星野 廣樹 (第4水曜午前のみ)	長谷部 洋平 (第3木曜午後のみ)		
外科	消化器外科	午前	★千須和 寿直	★赤澤 祥弘	★飯野 弥 千須和 寿直 角田 元	★角田 元 赤澤 祥弘	★平井 優
		午後				平井 優	
	呼吸器外科	午前		松岡 弘泰		松岡 弘泰	
	乳腺外科	午前	丸山 孝教	丸山 孝教	丸山 孝教		中山 裕子
大腸肛門外科	午前			★飯野 弥		飯野 弥	
整形外科	午前	堀内 忠一 川崎 晋睦 穴山 聡	前川 慎吾 中村 祐敬 藤巻 圭太 ◇川崎 晋睦	堀内 忠一 ◇中村 祐敬 保坂 俊貴 (第2,第4水曜のみ)	川崎 晋睦 中村 祐敬 ◇前川 慎吾 保坂 俊貴	前川 慎吾 穴山 聡 藤巻 圭太	
	予約外の方 (初診も含む) 午後 (予約患者のみ)	紹介状が必要 人数制限あり ◇堀内 忠一	紹介状が必要 人数制限あり ◇前川 慎吾 ◇川崎 晋睦 ◇藤巻 圭太	紹介状が必要 人数制限あり ◇堀内 忠一	紹介状が必要 人数制限あり	紹介状が必要 人数制限あり ◇前川 慎吾 ◇藤巻 圭太	
形成外科	午前	池上 みのり	池上 みのり	池上 みのり		池上 みのり	
注) 予約外で診察希望の方は、必ず平日の8:30分~17:15分の間に、形成外科外来までご連絡ください。							
脳神経外科	午前	◇川瀧 智之	川瀧 智之	馬場夏未(ばば)	川瀧 智之	馬場夏未(ばば)	
皮膚科	午前	市川 健	市川 健	市川 健	市川 健	市川 健	
泌尿器科	午前	小室 三津夫 ★交代制	田邊 信明 ★小室 三津夫	犬塚 秀康 ★平岡 正義	田邊 信明 ★交代制	小室 三津夫 ★犬塚 秀康	
産婦人科	婦人科	午前	平井 光男	平田 希	小川 患吾	平井 聡美	休診
	産科5	午前	平田 希	平井 光男	平田 希	平井 光男	平井 光男 小川 患吾
	産科6	午前					
	産科7	午前	平井 聡美			小川 患吾	
眼科	午前	間瀬 文彦	間瀬 文彦	間瀬 文彦	間瀬 文彦	間瀬 文彦	
	午後		◇間瀬 文彦	◇飯島 裕幸	◇間瀬 文彦	◇間瀬 文彦	
耳鼻咽喉科	午前	★山本 卓典 ◇佐藤 彩可	★黄 淳一 ◇桑本 寛子	★佐藤 彩可 ◇黄 淳一	★桑本 寛子	★黄 淳一 ◇山本 卓典	
放射線診断科	画像診断	午前	塚本 達明 藤原 弘大 岡田 大樹	塚本 達明 藤原 弘大	塚本 達明 藤原 弘大	藤原 弘大 山本 琢水	塚本 達明 藤原 弘大
		午後	塚本 達明 藤原 弘大 荒木 拓次	塚本 達明 藤原 弘大 佐藤 淳一	塚本 達明 藤原 弘大	藤原 弘大 渡邊 宏希 梅田 貴子	塚本 達明 藤原 弘大 関 捷一郎
放射線治療科	治療	午前	◇青木 真一		◇青木 真一		◇秋田 知子
麻酔科		午前	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師
歯科口腔外科	午前~午後 (◇金曜日は予約患者のみ午前診療)		新中 康史 中里 桂一郎	新中 康史 中里 桂一郎	新中 康史 中里 桂一郎	新中 康史 中里 桂一郎	◇藤井 英治 ◇新中 康史 ◇中里 桂一郎
							◇小林 薫

【注意】 外来受付時間は午前8:30~11:00(整形外科は10時まで) 午後の診療は「予約患者様のみ」となっています。ご紹介頂いた医師が診察できない場合は、他の医師が診察する場合がありますが、予めご了承ください。

◇: 予約患者のみ